

質問時間 90分

加瀬 芳廣 議員

# 給食費値上げの要因は

## 食材の値上がりによるものです

### 給食費の値上げについて

**問** 主たる要因は何ですか。

**教育長** 給食用食材の値上がりで献立の維持に大変苦労しました。原材料については5〜15%の値上げが続いており、4月からは牛乳も6%の値上げが予定されている現状です。保護者にも情報提供し、運営委員会、教育委員会にも説明をさせて頂き、幼稚園と小学校で月額200円、中学校と職員では月額300円の値上げを予定しています。

**問** 米飯を1食多くした理由と、メリツトは何ですか。

**教育長** 地元食材に親しんでもらう事が食育につながり、多古米の消費拡大にもつながります。1ヶ月間実



お花見給食より（中村小学校にて）

施してみましたが、学校現場での反応は良かったと認識しております。

**問** 学校給食センター事業予算に対する町の負担分と、値上げ後の保護者負担は何%になりますか

**給食センター所長** 新年度予算で見ますと、一般会計で町の負担分は64%位です。

**問** 調理委託料が20年度に比べて750万円ほど多くなるのはなぜですか。

**教育長** 給食業務の全面委託に向けて段階を踏みながら進めているところですが、米飯給食を増やす事で人手が不足します。合計9名でお願いする予定で、現在7名の委託職員のところ、次年度は1名増えることによるものです。この調理委託料については町の負担分であり、給食費の値上げとは関係ありません。

### 農業振興地域整備計画に関するアンケートについて

**問** 主たる目的、回収率はどうかでしたが、農振除外のアンケートだと思えますが、成果はどうでしたか。

**町長** 多古町農業振興地域整備計画は、知事の認可を受けたもので、今年と来年度の継続事業として現在全体見直しを実施中でありま

回収率は66.4%で、成果としては現在の遊休農地の状況や利用実態、今後の利用意向を地図データや、航空写真に反

質問時間 60分

石渡 悦子 議員

# 学校施設の耐震化は急務の課題では

## 避難施設を重点的に検討していきます

### 耐震化状況について

**問** 昨年6月、学校耐震化に係る地震防災特別措置法が制定され、国の財政支援が強化されました。公立の小中学校校舎及び体育館で大規模地震で倒壊、又は倒壊する危険性の高いIs値（構造耐震指標）0.3未満の施設について国庫補助が引き上げられたわけです。（平成22年までの措置）

**町長** 常磐小体育館のIs値0.16。中村小体育館はIs値0.15との診断結果がでておりますので、中村小体育館の耐震工事を21年度中に前倒しして行う必要があるのではないのでしょうか。

**問** 中村小体育館については、平成20年度・21年度の継続事業として設計を行い、22年度中の工事を予定しております。また常磐小体育館については、21年度に工事を実施する計画であります。

**問** 旧第三小学校体育館は診断中であり、公民館（昭和44年建築）、町民体育館は耐震診断もされていない状況ですが、現在、住民の利用もあり危険な状態であれば対応する必要があると思います。

**総務課長** 今まで耐震促進法の中で公民館は対象外施設となっておりまして、このような施設が29ヶ所ありますが、診断について前向きに検討していかなければならないと思っております。



耐震診断中の牛尾体育館

**教育課長** 牛尾体育館（旧第三小体育館）は牛尾船越地区の避難場所の指定がされており、補強が必要であれば対応をしなければなりません。地域での活用方法等も含めまして今後検討していきたいと考えております。

**問** 今後の利用形態等を考えまして不効率的な予算支出でも困りますし、避難施設を重点にという方針を優先させ検討を重ねていきたいと考えております。

**問** 一般住宅（昭和56年5月31日以前の建築物対象）の耐震診断、耐震改修助成に取り組む必要があります。耐震診断は国・県が1/3助成、設計費用や改修事業に対しても補助されるので、町も予算化し制度化にむけて取り組んでください。国は自治体に対して、平成27年度までに対象となる戸数の90%を達成するための耐震改修計画の策定を求めています。状況を伺います。

**町長** この点につきまして建築組合に相談した経緯があり、町が

映させ全体見直しデータとして活用出来るものと認識しております。

**問** アンケート用紙は無記名でしたが、袋は記名になっていました。なぜですか。

**産業経済課長** 袋については区長、地区役員さんが回収状況を把握する為にしたもので、アンケート用紙は土地の各筆ごとのデータ収集が目的ですので、記名式とはしませんでした。

### 救急出動要請について

**問** 119番通報で救急車と消防車が出動するのはなぜですか。

**町長** 救急車には救急救命士を含む3名体制で乗務し救命処置を行っていますが、搬出困難な場合、心肺停止、意識不明の場合等、消防本部の指令で判断し救急隊支援の為に消防車の出動指令が出る状況になっております。

応援してくれるのであれば対応したいとの事でした。今後具体的な計画を立てていきたいと考えております。

**建設課長** 現在、県内29市で実施して上限等の問題を含めて研究させて頂きたいと考えております。

### 共同利用施設の要望について

**問** 平行滑走路が平成22年3月供用開始となり、騒音拡大も懸念されます。今年中に五辻地区の騒音調査を実施してください。併せて共同利用施設等の問題にも取り組んでください。

**町長** 騒音測定の問題ですが、供用開始前と供用後の比較が出来るデータを集めたいという基本的な考え方はあります。問題となるのは夏の時期ですので、一応の目標として考えております。また、共同利用施設等の要望も地元にあることは承知しております。見通しはたっておりませんが、今後とも成田国際空港株式会社に対し補助の要望を重ねていきたいと考えております。

